



誤った取り扱いをすると、「人の死に繋がる危険性、または重傷を負う恐れがある」内容を警告します。

室内使用厳禁

- ・钢管ストーブは、屋外での使用を目的に製造されています。
- ・室内での使用は、火災、一酸化炭素中毒の恐れがあり危険です。絶対にお止めください。

本体トップ五徳に重量物を置くことの禁止



- ・10kg以上のものを載せないでください。バランスを崩し、転倒の危険が生じます。
- ・やかん、鍋などを載せて調理する際、載せるモノの大きさや重量に気をつけ、落下によるやけどに十分ご注意ください。

次の場所・状況での使用禁止

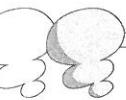
- ・可燃性のある床の上
- ・周囲に可燃物がある場所
- ・水平でない不安定な場所
- ・悪天候での使用
- ・お子様だけでの使用
- ・ベランダ
- ・人混みの中
- ・交通の妨げになる場所



注意を怠ると、「人が傷害を負う、または製品に損傷を与える恐れがある」内容を示します。

鉄のサビと劣化

钢管ストーブは鉄が材料なのでサビが発生し、経年劣化していきます。また、火を焚くたびに劣化が進みますので、本製品に対しては消耗品のご理解をお願いします。



煙に注意

着火時と鎮火間際は、特に「白い煙」が立ち昇ります。燃料を入れ過ぎると「黒い煙」が発生します。変化する燃焼状態から目を離さず、煙が近所迷惑にならぬよう気を配ってください。

【製品保証・アフターサービス】

リフトフ钢管ストーブ工房

〒474-0022 愛知県大府市若草町4-29
TEL・FAX : 0562-38-7098 代表：金田(カナダ)

安全上のご注意! ～必ずお守り下さい～

やけど注意

- ・火の入ったストーブに、素手で触れるやけどします。耐熱グローブまたはミトン（鍋つかみ）を必ず着用してご使用ください。
- ・危険ですので、お子様の近くでのご使用は、特にご注意ください。
- ・ご使用後は鎮火を確認し、本体の熱が十分冷めてから移動、片付けを行ってください。



燃焼中の移動禁止

燃焼中の移動、持ち運びはできません。やけどの恐れがあり、転倒すると火災の原因にもなり危険です。

強風時の使用禁止

強風時は火の状態が安定せず、思わぬ炎の噴出や飛び火が起こりやすく、やけどや火災の原因になりますので、使用をお控えください。

■ ■ ■ 鋼管ストーブの表面処理とお手入れについて ■ ■ ■

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。長く楽しくお使いいただくため、以下の特性にご留意ください。

黒光りしている表面は塗装ではありません。

鉄鋼の表面に、黒色の緻密な四三酸化鉄皮膜を形成させ錆を防ぐ『黒染め』を施しています。簡単に言えば、鉄の表面を先に薄く黒色に錆びさせてしまい、それ以上、茶褐色の錆が付かないように加工処理しています。

鋼材の地金が透けて見えるほど薄い皮膜です。

地金の表面を覆い隠す塗装とは異なり、化学反応によって皮膜が形成されるので、地金の状態によって均一の外観にならない場合があります。

例えば、黒染めの濃淡があったり、多少のマダラ模様が浮き出たりしていることがあります。処理特性としてご理解をお願い申し上げます。

また、非常に薄い皮膜なので、**金タワシなどで擦ってキズを付けないように**ご注意を。キズが付いたところから茶褐色の錆が発生・進行していきます。

油分を表面に塗布して保管

納品時は、表面にグリース油を塗っています。火を入れるとその油分が飛んで、黒色から地金のシルバー色に変色しますが、光の加減なので問題ありません。

再び油を塗り込むと黒色に戻ります。錆を防ぐためにも、使用後は食用油でも構いません、油分で全体を覆って保管願います。

市販の耐熱スプレー塗料を上塗りしておくと安心

使っているうちにキズが付いたり、風雨にさらされた状態に置くと、どうしても錆びていきます。また、火によって鉄は劣化していくので、錆びやすくなります。

ホームセンターなどで手に入る耐熱スプレー缶(600°C 黒色)を使い、事前に追加塗装しておくと、長期に渡り錆を防げます。

「黒染め」は、そのまま良いベースの下地になりますので、油分をしっかりと落としてから、上塗りスプレーしてしまえば OK です。

その他、納入製品にお気づきの点があれば、

リフトフ钢管ストーブ 工房代表 金田(カナダ) 090-3529-5489

まで、ご連絡ください。